



## 産業廃棄物・災害廃棄物の受入状況

## 第14回安全推進委員会を開催しました

### 【産業廃棄物】

産業廃棄物については、埋立開始(平成28年3月)から令和2年8月末までに、1万9千トン余りを受け入れています。

品目別では、「がれき類」と「ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず」で全体の約60%を占めています。



「エコアくまもと」 覆蓋施設の埋立状況  
(令和2年8月31日)

### 【産業廃棄物の受入状況】(R2.8月末現在)

(単位:t)

品目	H27(2015)年度	H28(2016)年度	H29(2017)年度	H30(2018)年度	R1(2019)年度	R2(2020)年度(4~8月)	計
燃え殻		10.95	906.75	82.57	61.12	21.90	1,083.29
汚泥(無機性)		105.75	15.70	208.32	481.93	83.07	894.77
汚泥(有機性)		155.77	29.32	3.39	46.04	51.98	286.50
廃プラスチック類		34.45	424.93	691.33	717.61	112.71	1,981.03
シュレッダーダスト		49.98	657.52	163.08	470.91	351.96	1,693.45
紙くず					78.96	14.48	93.44
木くず		0.58	2.17		132.32		135.07
動植物性残さ			110.64	185.21	179.68	8.39	483.92
ゴムくず		0.08					0.08
金属くず			1.61		0.05		1.66
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	16.22	1,212.27	1,629.80	977.63	955.44	417.69	5,209.05
廃石膏ボード	18.22	35.30	90.23	202.42	169.40	87.34	602.91
石綿含有廃棄物(非飛散性アスベスト)		9.45	198.79	201.25	160.58	38.94	609.01
鉱さい			2.54	65.76	93.01		161.31
がれき類		333.94	4,485.07	169.48	1,458.91	123.11	6,570.51
ばいじん					0.92	0.46	1.38
廃石綿等				10.84			10.84
政令13号廃棄物		45.40	15.35	20.20			80.95
計	34.44	1,993.92	8,570.42	2,981.48	5,006.88	1,312.03	19,899.17

### 【災害廃棄物】

災害廃棄物については、4年前の平成28年熊本地震で約17万5千トンを受け入れましたが、令和2年7月豪雨で発生した災害廃棄物についても、被害が甚大であることから、公共関与最終処分場としての役割を踏まえ、7月22日(水)に南関町の分庫から受入れを開始しました。

8月末までに、県内12市町村(※)から2千6百トン余りの災害廃棄物を受け入れました。

災害廃棄物は、産業廃棄物の許可品目の範囲内で受け入れることとし、受入れに際しては、事前に現地で廃棄物の性状を確認するとともに、全ての搬入車両について計量時に目視検査を実施しています。

また、ドライバーさんには安全管理講習を行ったうえで搬入してもらうなど、安全に配慮して受け入れています。

受入日は、産業廃棄物と同様に、月曜日から金曜日(祝日を除く)、受入時間は9時から16時までとしています。

※南関町、小国町、あさぎり町、人吉市、球磨村、芦北町、八代市、多良木町、南小国町、相良村、山江村、錦町(受入順)

### 【災害廃棄物の受入状況】(R2.8月末現在)

(単位:t)

品目	R2(2020)年度		計
	7月	8月	
瓦がれき類	11.81	733.75	745.56
混合廃棄物	6.45	680.44	686.89
スレート、サイディング、石膏ボード	0.97	1,086.10	1,087.07
泥壁			
断熱材、発泡スチロール		88.14	88.14
木毛板			
燃え殻			
廃プラ、農業ビニール		0.96	0.96
石綿含有廃棄物(非飛散性アスベスト)			
計	19.23	2,589.39	2,608.62



南関町の災害廃棄物の搬入の様子



全ての車両で目視検査を実施

## 環境教育を実施しています～出前講座～



令和元年度(2019年度)は、環境学習や施設見学で、「エコアくまもと」を1,782名の皆様に御利用いただきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、7月1日(水)に、南関中学校に出張して3年生を対象に「循環型社会」の環境学習を実施しました。

また、8月25日(火)は、熊本県環境センターの林田環境指導員を講師にお迎えして、南関第四小学校4年生を対象に「水生生物出前講座」を実施しました。

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、不要不急の見学は御遠慮いただいておりますが、地域の皆様の御希望があれば感染防止に十分留意して対応させていただきます。お気軽にお問い合わせください。



環境教育指導員です

今年度から、佐野環境教育指導員、糸山環境教育指導員を中心に、「県北の環境教育の拠点」として頑張っております。

8月11日(火)午後4時から「エコアくまもと」で第14回安全推進委員会を開催し、産業廃棄物等の受入状況や令和2年7月豪雨により発生した災害廃棄物の受入状況、今年度の周辺民家井戸等水質調査について説明しました。

委員の皆様からは以下のような質問がありました。

### ※主な質疑

Q: 災害廃棄物の搬入車両はどのくらいか?

A: 現在(委員会開催日現在)のところ1日10車程度。

Q: 井戸水等調査は今年度で一巡するが、次年度からはどうなるのか?

A: 次年度から二巡目に入るが、一巡目と同様に、5年間で各世帯を1回ずつ調査する計画。

会議終了後、現在の埋立状況を視察していただきました。事業団では、今後も適正な廃棄物の受入れ、安全の確保に努めて参ります。



## 井戸水等調査の御協力をお願いします

事業団では、周辺地区の皆様がご家庭でお使いの井戸水等の水質調査を平成28年度(2016年度)から実施しています。今年度も以下のとおり実施しますので、ご協力をお願いします。

【時期】9月中旬～10月中旬(予定)

【対象世帯】後日対象世帯に日時等をお知らせします。

※5年間で全世帯を1回ずつ調査するよう割り振らせていただいております。

【方法】事業団職員が採水・分析機関とともに伺い、採水させていただきます。

【調査項目】飲料水の検査項目(12項目)

【結果通知】事業団職員が各対象世帯に結果報告書をお届けします。

編集・発行：  
公益財団法人熊本県環境整備事業団

〒861-0821 玉名郡南関町下坂下4771-3  
TEL: 0968-53-8500 FAX: 0968-53-8510

★皆様が読みやすいようにできる限り日常的な表現の使用を心掛けています。専門的な内容は個別にお問合せください。